

# - 入院のご案内 -

---

for the patients 患者さまのために！

地域に密着した医療提供による社会への貢献

人々の安らぎを守っていく、限りない奉仕の心

私たちは1世紀にわたる実績を礎にトータルな

医療活動をめざしています



医療法人 小林病院

KOBAYASHI HOSPITAL

---

## 《 目 次 》

1. 入院の手続き	1
(1) 入院時ご持参いただくもの	1
(2) 入院手続き場所	2
(3) 保険証等	2
(4) 入院時預り金（入院保証金）について	2
2. 入院費用のご請求とお支払い	2
(1) 入院（料）の算出日	2
(2) 入院中の会計	2
(3) 入院中のお支払日	2
(4) 退院日の会計	3
(5) 医療費 限度額認定証について	3
3. 室料差額（部屋代）および保険外負担金の徴収について	3
(1) 徴収について	3
(2) 差額室料一覧	3
(3) 保険外負担一覧	4
4. 選定療養費の徴収について	4
(1) 180日を超えた入院について	4
5. 入院中の生活について	4
(1) 入院中の生活	4
(2) 食事について	5
(3) 入浴時間について	5
(4) 消灯時間について	5
(5) 面会について	5
(6) 主治医との面談について	5
(7) 外出・外泊について	6
(8) 電話（院外）について	6
(9) 病室の名札について	6
(10) ラジオ・テレビ・冷蔵庫について	6
(11) パソコン等について	6
(12) 洗濯について	6
6. 病棟・部屋移動について	7
7. 入院中のお願い	7
◎ 施設のご案内、交通のご案内	8
◎ 患者さまの個人情報の保護について	9

## ～入院される患者さま・ご家族さまへ～

これから当院での入院生活が始まります。慣れぬこととは思いますが、私たちは病院をできるだけ「家庭環境」に近付けるよう努力をいたします。治療への不安もあるでしょうが、私たちは「誠意」を持ってあなたを支えます。

何かご心配なことがあれば、いつでも医師をはじめ職員にご相談下さい。

そして、一日も早く家庭に・職場に・また学校に戻れるよう治療に専念し、健康な身体になることを願って、お手伝いさせていただきます。

### 1. 入院の手続き

#### (1) 入院時ご持参いただくもの

入院生活に必要な物品をご準備してください。

個人の物は必ず患者さまの名前をご記入してください。無記名の場合等の紛失は責任を負うことができませんので、ご理解をお願いいたします。

品 物	確認	品 物	確認
診察券（IDカード）		下着類	
保険証又は後期高齢医療受給者証		洗面器	
高齢受給者証 ※1		電気カミソリ ※2	
各公費負担証 ※1			
介護保険証 ※1		室内履き（すべりにくいもの）※3	
限度額適用認定証又は 限度額適用・標準負担額認定証 ※1		・現在、内服等されている薬及び お薬手帳又は病院や薬局にて出された 薬剤情報提供書 ※4 (当院・他院で処方された薬や市販薬)	
入院申込書・入院証書・印鑑			
各種同意書又は申込書			
退院証明書（3ヶ月以内に他院で 入院していた方）			
入院セットレンタルを申込まれていない方 ※		院内感染防止のためにも申込みにご協力ください	
パジャマ		洗面用具（歯ブラシ・歯磨き粉・ 入れ歯を入れる容器、カミソリなど）	
タオル、バスタオル 各枚数			
ティッシュペーパー		入浴用具（シャンプー・ボディーソープ 又は石鹸・タオル等）	
食事用具（コップ：必要によりストロー・ 吸飲み、箸・スプーン・フォークと 以上品物を入れるケース等）			
		安全管理上、壊れにくいものをご用意して下さい。	

- ※1. 交付を受けている方のみ
- ※2. 入院セットレンタル内のカミソリを使用できない方。
- ※3. 転倒防止のため、かかとの覆われた履物(運動靴やリハビリシューズ等)。普段履き慣れた靴タイプのものが理想です。尚、スリッパは安全上転びやすく大変危険な為禁止とします。
- ※4. 他院等から処方されている薬がジェネリック薬品（後発品）を服用中の場合、入院中は薬を変更させていただく場合があります。

## (2) 入院手続き場所

入院が決まりましたら、1階の入退院受付で手続きをしていただきます。

## (3) 保険証等

健康保険証又は後期高齢受給者証、高齢受給者証、介護保険者証、公費負担証等を入院時および退院時にご提出ください。月を超える入院の場合は、毎月初めにご提出ください。また、更新および変更等の際にも、その都度必ずご提出ください。

## (4) 入院時預り金（入院保証金）について

自由診療及び保証人がいない方については、入院時に別途預り金（保証金）のお願いをしています。

自由診療	100,000円
保証人がいない方	50,000円

## 2. 入院費用のご請求とお支払い

### (1) 入院（料）の算出日

入院（料）の算出は、0時（深夜）～23時59分までを「1日」として計算します。この間何時に入院となりましても診療報酬請求ルール上、「1日入院」としての扱いとなります。ご理解・ご了承の程何卒よろしくお願い申し上げます。

### (2) 入院中の会計

入院費用は、毎月2回（1日～15日分・16日～月末分）計算させていただき、各日約10日後に請求書をお配り致します。配布日の詳細は入退院窓口に掲示してあります。

※ 請求書は、一般病棟（5F）はテレビ脇、回復期リハビリ病棟（4F）・療養病棟（3F）は、各患者さま又は床頭台の引き出しへお配り致します。

5階PCU室はお配りしておりませんので、大変恐縮ではございますが入退院窓口にお声かけ下さい。

### (3) 入院中のお支払い

請求書をお受け取り後、7日以内に（退院患者様は退院時まで）1階会計窓口にてお支払いをお願いいたします。

#### (4) 退院日の会計

退院時には会計準備が出来ましたら、患者さまにご連絡いたします。

1階会計窓口にて退院時精算を行った後、“手続終了カード”をお渡ししますので、病棟の看護師へ渡してください。その時に退院時お薬・診察券等をお渡しします。

#### (5) 医療費 限度額適用認定証について

##### ① 70歳未満の方対象

各保険事務所（市役所）にて事前申請を行い、限度額適用認定証の発行受け病院窓口へ提示することにより、自己負担限度額のみ（食事療養費・自費分は除く）の支払いで済むようになります。

また、上記を申請しない場合は医療費（食事療養費・自費分は除く）が一定額を超えた場合、超えた負担額が払い戻されます。国民健康保険及び後期高齢者は、役所より後日通知書が届きますので申請手続きを行ってください。

社会保険に該当する場合は、保険事務所にて還付の手続きを行ってください。

##### ② 70～74歳の方又は、後期高齢者医療受給者の方対象

年収約370～1,160万円（課税所得145～689万）（平成30年8月1日現在）の患者さまで、ひと月にひとつの医療機関での支払が高額になる可能性のある方は、市区町村窓口にて「限度額適用認定証」の交付を申請して下さい。又住民税非課税・免除の方につきましても“限度額適用・標準負担額認定証”を申請し、病院窓口へお持ちいただくことで減額となります。

詳細等については、入退院窓口に冊子（医療費減免制度についてのご案内）を置いてありますので、ご自由にお持ちください。

また、ご不明な点は入退院係又は地域医療連携室相談員にお尋ねください。

### 3. 室料差額（部屋代）および保険外負担金の徴収について

#### (1) 徴収について

当院では患者さまの希望により、かつ同意を得た上で室料差額を徴収させていただきます。

また、保険外負担金については、その使用料・利用回数に応じた実費負担をお願いしております。

#### (2) 差額室料一覧（日額）

種 別	病 棟	病床数	金 額（税込）
多床室（4人部屋）	3階（医療療養病床）	56床	2,160円
多床室（2人部屋）	3階（医療療養病床）	2床	2,160円

(3) 保険外負担一覧（一例）

種 別	金 額（税込）	種 別	金 額（税込）
診断書 （1通につき）	3,240～ 7,560円	テレビカード （1枚につき）	1,000円
証明書	1,080円	電話代 （個室のみ）	通話料実費
診察券（再発行時 1枚につき）	540円	洗濯機・乾燥機 使用料（コイン式）	100円（税込）
サポーター各種	778円～ 2,484円	血液型検査	2,250円
予防接種	4,000円～ 10,000円		
入院セット（日額）		委託業者：アメニティ	
利 用 内 容			料 金（税込）
寝まき、タオル、日用品			505円～617円
オムツセット ※内容の詳細は、別紙案内を参照			464円～ 896円

◎ その他費用に関しましては入退窓口までお問合せ下さい。

4. 選定療養費の徴収について

(1) 180日を超えた入院について

一般病棟（5階）の入院期間が180日を超えた場合（3ヶ月以内に同入院基本料を算定していた他医療機関の入院期間を含む）、入院基本料の15%は自己負担（1日につき2,157円（税込））となります。

また、疾病の状態によっては該当しない場合もありますので、対象の方には別途ご連絡いたします。

5. 入院中の生活について

(1) 入院中の生活 ※ 症状等により下記とは異なる場合があります。

6:00	8:00	10:00	12:00	14:00	16:00	18:00	20:00	21:00
起床	朝食		昼食			夕食		消灯
	・診察		・診察			・診察		
	・処置		・処置			・処置		
	・検査		・検査			・検査		
	・リハビリ他		・リハビリ他			・リハビリ他		

## (2) 食事について

食事内容は、主治医の指示に従い、栄養士の献立によって調理いたします。  
症状により、適切な治療食を調理いたしますので、病院食以外の飲食（出前等）は、摂らないでください。

食事時間（配膳作業により多少、前後する場合があります。）		
朝 食	昼 食	夕 食
8時	12時	18時

## (3) 入浴時間について

入浴は、医師の許可が必要となります。入浴時間は9時から15時までとなります。  
お一人で入浴が困難な方は、職員が入浴のお手伝いをいたします。

## (4) 消灯時間について

21時以降は、消灯とさせていただきます。ご用の時は、ナースコールをお使いください。  
看護師がベッドサイドへお伺いいたします。

## (5) 面会について

面 会 時 間	
平日・第1、3、5土曜日	15時から19時まで
第2、4土曜日・日曜日・祝祭日	10時から19時まで

※ 2階リハビリ室は、上記時間以外でもご見学いただけます。

- ① 面会時は、ナースステーションへお立ち寄りいただき、面会票の記入をお願いいたします。
- ② 多人数、お子さま連れは、他の患者さまの迷惑となりますので、控えていただくようご協力をお願いいたします。
- ③ 小さなお子さま連れのご面会は、感染対策防止の観点からのご遠慮ください。  
また、ご面会は患者さまの安静及び感染予防のため、短時間にてお願いしております。
- ④ 酒気帯びでのご面会、ペット等を連れてのご面会のご遠慮ください。
- ⑤ ご面会に来られた方の病室やロビーでの飲食は控えるようにご協力ください。
- ⑥ お見舞いの食品は、治療の妨げになることがあり、また、生ものは食中毒の原因にもなりますので、ご遠慮ください。
- ⑦ ご都合により、19時以降にご面会を希望される場合は、事前に看護師へ連絡をお願いいたします。

## (6) 主治医との面談について

- ① 症状についての説明をご希望の方は、病棟看護師にお申し出ください。
- ② 診断書や書類が必要な場合は、主治医または病棟看護師へお申し出ください。

## (7) 外出・外泊について

- ① 治療に専念していただくため、入院中の外出・外泊は原則認めておりませんがやむを得ず、外出・外泊が必要なときは、外出・外泊許可願いをご記入・提出をお願いいたします。  
※ 治療の一環として、外泊・外出の許可がでる場合もあります。

## (8) 電話（院外）について

- ① 院外へ電話を掛ける場合は、1F 入退院窓口横にある公衆電話をご利用ください。
- ② 携帯電話のご利用は各階デイルーム指定の場所でのご利用をお願いします。また周りの方のご迷惑とならないよう重ねてご協力をお願いいたします。

## (9) 病室の名札について

- ① 当院では、患者さまのおとり違いのないように病室に名前を表示させていただいております。名前の表示を希望されない場合は、スタッフへお申し出下さいますようお願いいたします。

## (10) ラジオ・テレビ・冷蔵庫について

- ① ラジオ・テレビは他の方の迷惑にならないよう、イヤホンの使用をお願いいたします。
- ② テレビ・冷蔵庫を使用される場合は、有料プリペイドカードが必要となります。  
各病棟に販売機がございます。(1枚 1,000円)

## (11) パソコン等について

- ① 個室以外の持込みは、ご遠慮ください。

## (12) 洗濯について

- ① コイン式の洗濯機・乾燥機を屋上出入口に設置してありますので、ご利用ください。  
(各1回 100円)



## 6. 病棟・部屋移動について

当院では、急性期病棟（一般病床・地域包括ケア病床）・療養病棟・回復期リハビリ病棟があり、病状・症状の変化により、病棟・部屋移動が行われることがありますので、ご理解ください。

部屋移動に関して、原則患者さま本人とご家族の承諾を得て行います。やむを得ず緊急時等で連絡がつかない場合は、事後承諾となることがありますので、ご了承ください。

尚、連絡を希望されるご家族は、その旨を病棟看護師へ事前にお伝えください。

また、患者さまの症状や病棟都合により、男女相部屋になる場合がありますので、ご了承ください。

## 7. 入院中のお願い

入院中は、効果的な治療を得ることを共通の目的とした集団生活です。

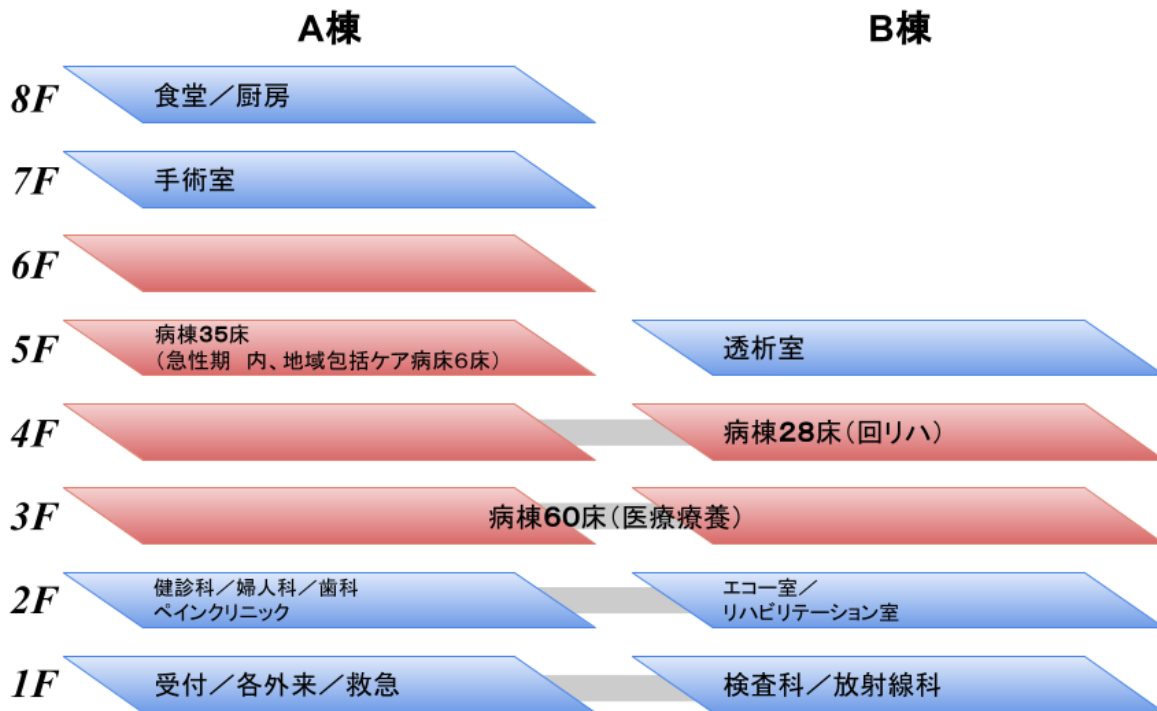
お互いが他の方の迷惑にならないよう節度を保ち、入院生活をより良くしていただくため、次に掲げる事項をお守りいただきますようご理解、ご協力の程お願い申し上げます。

- (1) 医師・看護師及び病院の指示に従ってください。
- (2) 病室・その他病院内での大声の雑談等は、周囲の方の迷惑となりますのでご注意ください。
- (3) 医師・看護師・薬剤師の指示がない飲食・服薬はご遠慮ください。
- (4) 病院内での賭け事・飲食はかたく禁じております。
- (5) **病院内、病院敷地内は全面禁煙となります。**
- (6) 他の患者さまに迷惑をかけたたり、院内の秩序を乱す行為や治療を遅らせる行為、担当医師・看護師等の指示に従わなかった場合は、退院していただくことがあります。  
また、患者さま及びそのご家族さまが当院における院内の診療に支障をきたすような行為があった場合は、病院として措置をとる場合があります。
- (7) 無断で離院した場合は、退院していただくことがあります。
- (8) 置引・盗難被害防止のため、多額の現金及び貴重品等をお手元に置かないようお願いいたします。現金・貴重品の管理は、ご自身又はご家族で管理していただいております。  
万一、盗難・紛失などが発生した場合、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (9) 部屋内に置いてあります衣装箱及び食事用テーブルにはキャスターが付いております。衣装箱に乗ったり、食事用テーブルに掛ったりしますと転倒等思わぬ事故を招くおそれがありますので、ご注意ください。
- (10) 当院では、患者さまの個人情報保護のため確認が取れないお問い合わせの場合、入院の事実確認等の回答をお断りしております。  
回答等をご希望される場合は、入院手続きの際、お渡ししております別紙“情報提供の承諾依頼書”にて承諾いただきますようお願いいたします。
- (11) 非常時には、医師・看護師等病院職員が安全な場所まで誘導いたします。  
非常口等は入院時にあらかじめ確認をお願いいたします。



入院中本人及び家族だけの他医療機関にて受診や薬をもらう場合は、必ず事前に病棟看護師・入退院窓口へご連絡下さい。

～ 施設のご案内 ～



～ 交通のご案内 ～



- ◎ JR小田原駅東口より徒歩5分
- ◎ 近隣に市営パーキング（有料）あり。  
敷地内6台駐車スペースはありますが、混雑しますので公共交通機関をご利用ください。





## 医療法人 小林病院

〒250-0011

神奈川県小田原市栄町 1-14-18

T E L 0465-22-3161

F A X 0465-23-1865

---

H P

<http://www.kobayashihp.or.jp>

E-mail

[Info@kobayashihp.or.jp](mailto:Info@kobayashihp.or.jp)

[maw@kobayashihp.or.jp](mailto:maw@kobayashihp.or.jp)

平成 24 年 11 月 15 日初版

平成 30 年 8 月 1 日更新

医療法人小林病院